

令和3年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
西	1	一本松小学校における地域活動にも利用可能なICT環境の整備と体育館空調・換気設備の整備	1 密集・密接を回避するためのICT環境の整備 2 密閉を回避するための換気環境の整備	市民局	○
				教育委員会事務局	
西	2	都心部地区における多様な主体と連携した花と緑のあるまちづくりの推進	1 「ガーデンネックレス横浜」における横浜駅周辺～みなとみらい21地区エリアの設定 2 多様な主体との連携 3 区内の魅力ポイント周知に向けた散策ルートの策定及びPR	環境創造局	○
西	3	福祉保健センター所管業務におけるICT機器の活用と個人情報の持ち出しに係る規程の整備	ICT機器の利用による柔軟な働き方に対応した個人情報取扱環境の整備	健康福祉局	○
西	4	市営地下鉄高島町駅周辺の安全で快適な歩行者環境の構築	高島町交差点付近における安全で快適な歩行者環境の構築に向けた、令和2年度の実施取組を踏まえた調査の実施	都市整備局	○
西	5	東横線廃線跡地の整備	1 緑あふれる魅力的な歩行者空間の創出のための整備の着実な実施 2 MM地区とその他地区との回遊性向上に寄与する歩行者動線確保の検討(調査設計業務委託) 3 地域振興に資する高架下の活用の検討	都市整備局	○
				道路局	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 市民局、教育委員会事務局		西区		区政推進課	
		担当者名	土田	TEL	320-8327
		共通区			
		継続年数		新規	
提案種別 予算関連					
番号	項目				
1	一本松小学校における地域活動にも利用可能なICT環境の整備と体育館空調・換気設備の整備				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>一本松小学校が立地する第4地区では、自治会町内会、地区社協、防災まちづくり協議会、高齢者の見守りなどの活動がゆるやかに連携しています。また、「長期休暇期間の児童の見守り」という学校の課題を地域で共有し、様々な団体が連携して「みんなの食堂」を開催するなど、地域活動が活発です。</p> <p>なお、同地区内には区民利用施設がないため、一本松小学校の全面的な協力のもと、図書室などの特別教室や体育館などを地域活動の場所として利用していますが、感染症防止に対応するため、三密の回避が不可欠です。</p> <p>また、同校は土砂災害警戒情報発表時の緊急避難場所であり、避難場所の開設頻度が高い状況にあります。しかし、主たる避難場所となる同校の体育館は大部分が地下に位置しており、空調・換気状況が悪く、熱中症対策だけでなく感染症予防の観点からも対策が必要です。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()					
◇区民からの具体的な要望					
<ul style="list-style-type: none"> ・同校周辺には区民利用施設がなく、会合等の実施にあたり十分な広さが確保できる施設（自治会館・町内会館など）もないため、地域から密集・密接を回避することが難しいとの声があります。 ・同校体育館の換気設備は設置から年数が経っており、使用時の騒音レベルが大きく、授業や集会等の支障になる事から、十分な利用ができていない状況です。 					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。					
<p>地域コミュニティの核及び避難場所としての使用頻度が高い体育館の環境改善に向けて、平成30年度から区提案反映制度を活用し所管局（教育委員会事務局、総務局、建築局）との協議・調整を行ってきました。</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>1 密集・密接を回避するためのICT環境の整備 150千円 2 密閉を回避するための換気環境整備 〃千円</p>					
◇参考：区執行体制上の課題					
<p>現行の体制で対応</p>					
◇所管局					
所管局課		市民局地域活動推進課、教育委員会事務局教育施設課			

◆局回答内容

		市民局		地域活動推進課	
担当者名		木村	TEL	671-3624	
対応の有無	対応する				
対応する場合	◇対応の内容				
	<p>コロナ禍における地域活動のICT活用支援は必要と考えています。当該地区の小学校のICT環境整備については関係部局の検討・精査が必要と考えます。それらを踏まえて地域の実情に応じた支援方法を区とともに検討していきたいと考えます。</p>				
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方				
	◇対応する場合の課題				

		教育委員会事務局		教育施設課	
担当者名		西野・斉藤	TEL	671-3258	

対応の有無	対応する				
対応する場合	◇対応の内容				
	<p>同校体育館への空調設備等設置に向け、令和3年度に設計業務を実施する予定です。</p>				
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方				
	◇対応する場合の課題				

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	環境創造局	西区		区政推進課	
		担当者名	土田	TEL	320-8327
		共通区			
			継続年数	新規	
提案種別					
予算関連					
番号	項目				
2	都心部地区における多様な主体と連携した花と緑のあるまちづくりの推進				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>西区には、公園や並木道、ビルの屋上庭園等、花と緑に関する地域資源が点在しており、これまでも様々な機会を捉え区民・来街者に紹介してきましたが、都心部と既成市街地との一層の回遊性向上には、新たなフェーズでの魅力資源の活用が必要となっています。</p> <p>また、「ガーデンネックレス横浜」では、市の玄関口であり、みなとエリア・里山エリアの結節点でもある横浜駅周辺地区がエリアに含まれておらず、同地区の高いポテンシャルを活用できていない状況です。</p> <p>さらに、西区は18区中最も緑被率が低く、区民が身近に花や緑を感じられる機会が限られています。区内での緑化に向けた取組も行っていますが、区民利用施設や限られた公園で実施されており、区内全域への面的な展開力に乏しいことが課題となっています。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()					
◇区民からの具体的な要望					
<p>地区によっては区民利用施設や公園の数が少ないため、緑に触れる機会も少なく感じるというご意見や、公園等限られた場所の緑化だけでなく、まち全体の緑化を進めて欲しいといったご意見をいただいています。</p>					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。					
<p>これまでも、公園愛護会や西区独自の花植えボランティア団体と協働で、年間を通じた区内の緑化活動に取り組んできました。</p> <p>また、市の玄関口である横浜駅みなみ西口においては、平成28年度から環境改善の一環として、周辺企業と連携した周辺植栽帯の設計・整備を進め、平成30年度にはさらに一歩進んだ取組として道路協力団体を組成し、花や緑の維持管理を行っています。</p> <p>さらに、地域の緑化推進と回遊性向上につなげるため、みなとみらい21地区の暫定通路（現在は東横線廃線跡地）に花のプランターを設置しています。</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>1 「ガーデンネックレス横浜」における横浜駅周辺エリアの設定及び多様な主体との連携</p> <p>2 区内の魅力ポイント周知に向けた散策ルートの策定及びPR 800千円</p>					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課		環境創造局みどりアップ推進課			

◆局回答内容

環境創造局		みどりアップ推進課	
担当者名	大浦	TEL	671-2629

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	<p>横浜駅周辺地区は、西口・東口駅前を中心にガーデンネックレス横浜の新たな展開場所として位置付けます。</p> <p>そのため、花と緑による魅力的な拠点形成、区内の魅力資源のPRによる回遊性の向上などガーデンシティ横浜の推進に向け、ガーデンネックレス横浜実行委員会の事業として実施するとともに、横浜みどりアップ計画「地域に根差した緑や花の楽しみづくり」事業で区配予算を計上します。</p>	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局	西区		区政推進課	
		担当者名	土谷	TEL	320-8328
		共通区			

継続年数	2年
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項目
4	市営地下鉄高島町駅周辺の安全で快適な歩行者環境の構築
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>市営地下鉄高島町駅がある旧市街地エリアとみなとみらい（MM）地区とは首都高速道路やJR根岸線の高架によって分断されており、地区間のアクセスに課題があることから、広聴や地域の会議（戸部・高島地区整備促進連絡協議会）において、たびたびご意見をいただいています。一方で、MM地区のとちのき通り周辺の街区は続々と大規模施設がオープンしており、就業者・来街者の増加とともに高島町駅の利用者の増加も見込まれています。</p> <p>高島町交差点付近は高島町駅及び既成市街地とMM地区の重要な接続ポイントであり、このポイントにおける安全で快適な歩行者環境の構築は、来街者・就業者の増加への対応策として必要であると同時に、今後の区内の回遊性向上と旧市街地側の賑わいの創出にもつながります。</p> <p>令和2年度の「地下鉄高島町駅周辺歩行者環境改善に係る調査検討業務委託」において、駅周辺の歩行者ルートと課題の整理、新たなルートの検討をしています。令和3年度はこれを踏まえて、歩行者環境の改善に関する関係機関協議や改善計画の立案等、課題解決に向けた具体的な動きにつなげていく必要があります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他（戸部・高島地区整備促進連絡協議会（東横線廃線を契機に沿線のまちの振興策を地域、行政、交通事業者で協議することを目的に発足。）	
◇区民からの具体的な要望	
<ul style="list-style-type: none"> 高島町駅2番出口付近への信号付き横断歩道整備等に関する要望書（平成30年度 2地区連会長名、5町内会長名） 高島町駅出口付近の歩行者の無秩序な横断が危険であるので認識してほしい。（戸部地区整備促進連絡協議会） 高島町駅に高島町交差点付近に出口を増設してほしい。（高島地区整備促進連絡協議会） 	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>平成30年度に向けた区提案反映制度において所管局（都市整備局、交通局）に伝えるとともに、道路管理者である横浜国道事務所や交通管理者である神奈川県警とも協議を重ねてきました。令和2年度は「地下鉄高島町駅周辺歩行者環境改善に係る調査検討業務委託」（都市整備局）を実施しました。</p> <p>安全対策としては、今年度横浜国道事務所が横断防止柵及び案内標識の整備工事を行う予定です。（令和元年度から繰越）</p>	
◇提案内容・概算額等	
市営地下鉄高島町駅周辺の歩行者環境改善に向けた調査業務委託	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	都市整備局都心再生課、みなとみらい21推進課

◆局回答内容

都市整備局		都心再生課 みなとみらい21推進課	
担当者名	小谷、三浦	TEL	671-4247

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	令和2年度の調査検討を踏まえた、より具体的な調査検討を実施します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

<table border="1"> <tr> <td>所管局名</td> <td>都市整備局、道路局</td> </tr> </table>		所管局名	都市整備局、道路局	西区		区政推進課			
		所管局名	都市整備局、道路局						
		担当者名	土谷	TEL	320-8328				
共通区									
		継続年数		2年					
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">提案種別</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算関連</td> </tr> </table>						提案種別		予算関連	
提案種別									
予算関連									
<table border="1"> <tr> <th>番号</th> <th>項目</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>東横線廃線跡地の整備</td> </tr> </table>						番号	項目	5	東横線廃線跡地の整備
番号	項目								
5	東横線廃線跡地の整備								
<p>◇地域の課題、基礎データ等</p> <p>東横線廃線跡地整備については、戸部・高島地区整備促進連絡協議会をはじめとして、地域から長年にわたって早期の事業実施が求められています。桜木町駅から横浜駅までの区間は「緑あふれる魅力的な歩行者空間」の方針のもと歩行者専用道路として整備を進めることとしており、令和元年度までに桜木町駅側一部区間(延長約280m)を供用開始しています。しかし、令和3(2021)年度完成・全面供用としていた当初のスケジュールは遅延しており、さらに活用にあたっては老朽化した高架構造物の安全性も確認する必要があります。</p> <p>隣接するみなとみらい(MM)地区においては街区開発が終盤を迎え、歩行者ネットワークの整備が進む一方で、地区外の鉄道駅や既存市街地とのアクセスは依然課題を抱えています。事業実施に際しては、円滑な交通ネットワークの形成や地域資源を生かしたまちづくり等に向けた検討が求められます。また、エキサイト22に位置付けられている横浜駅東口のステーションオアシス計画とのアクセス路としても地域から注目されています。</p> <p>さらに、平成30年度から継続している高架下活用の取組は、既存市街地側の賑わい創出に寄与するものとして期待されています。</p>									
<p>◇地域ニーズ等の収集手段</p> <p><input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他(戸部・高島地区整備促進連絡協議会(東横線廃線に伴うまちの振興策について地域・行政・鉄道会社で話し合う会議))</p>									
<p>◇区民からの具体的な要望</p> <p>・戸部・高島地区整備促進連絡協議会では、東横線廃線跡地の利活用を振興策の一つとして掲げており、その進捗状況と具体的な整備内容について継続して協議を実施(昭和63年～)。 ・第五地区連合町内会から、横浜駅側からの早期整備について要望書受理。(平成27年3月)</p>									
<p>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</p> <p>所管局(都市整備局、道路局)と地域の要望を共有してきました。</p>									
<p>◇提案内容・概算額等</p> <p>1 歩行者専用道路の調査設計業務発注 2 高架上下の跡地の利活用検討</p>									
<p>◇参考：区執行体制上の課題</p> <p>現行の体制で対応</p>									
<p>◇所管局</p> <table border="1"> <tr> <td>所管局課</td> <td>都市整備局都市交通課、道路局企画課</td> </tr> </table>						所管局課	都市整備局都市交通課、道路局企画課		
所管局課	都市整備局都市交通課、道路局企画課								

◆局回答内容

都市整備局		都市交通課	
担当者名	斉藤	TEL	671-2722

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	東急東横線廃線跡地の調査設計や跡地の利活用検討を行います。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

道路局		企画課	
担当者名	松丸、今井	TEL	671-4086

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	東急東横線廃線跡地の調査設計や跡地の利活用検討を行います。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	